


株式会社吉野家ホールディングス 東京工場

◎会社概要



項目	内容
商号	・株式会社吉野家ホールディングス 
会社設立	・1958年12月27日(2007年10月(株)吉野家ディー・アンド・シーより商号変更)
本社所在地	・〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町36番2号
経営理念	・「For the People」すべては人々のために
事業所名	・株式会社 吉野家 ホールディングス 東京工場
所在地	・〒349-1158 埼玉県加須市新利根2丁目5番2号 TEL.0480-72-5913 FAX.0480-72-5672
事業内容	・(株)吉野家を中心とした吉野家ホールディングス各店舗への加工食材の供給他
業種	・サービス業















◎弊社障がい者雇用の歴史



	始まり	平成5年頃、現在の前身である漬物・タレ加工センター兼配送センターで雇用。当時の記録がない為、経緯や内容は不明・・・
平成 6年	実習開始	現在の新東京工場設立後、近隣支援学校よりの実習を受入及び本格的雇用開始。
平成12年	専門職配置	障害者の専従指導者を配置。労働組合(吉野家ユニオン)でも積極的に障害者雇用問題に関与。障害者職業生活相談員資格を工場社員に義務化。
平成14年	内製化	現場清掃やユニホームクリーニングを内製化、製造ライン以外での雇用機会創出。職業センターのジョブコーチ支援等利用し障害者雇用増大、障害者法定雇用率クリア。
平成15年	支援センター	※支援センターからの支援を利用、クリーニング業務他で本格的に障害者雇用開始(久喜・埼玉支援センター) ※クリーニング業務は現在委託しています。
平成22年	委託訓練	障害者職業能力開発訓練を受託、年5回程度継続し、雇用にも繋げている。

◎業務概要

1. 清掃作業	
清掃	①作業場を除く、館内全般 ① 掃き掃除、モップ、窓拭き、 トイレ清掃等を行っています。  
リサイクル	②工場から出る廃ビニや野菜残渣をリサイクルして います。 右写真は東武動物公園のカバや鹿類のエサに なるキャベツを仕分けしています。 ② 
植栽管理	③敷地内の立木剪定や 草取り等、緑地の管理 も実施しています。 ③ 

2. 食肉加工補助			
製品整理	①2Kgの製品を専用の容器に入れる簡単作業。		
肉移動	②トリミングした肉を専用の容器を移動する作業。		
洗浄	③店舗から戻ってきたバットを洗浄機に入れて行く作業。		

3. 野菜総菜加工補助			
タマネギ前処理	①タマネギの洗浄、芯取り、殺菌洗浄して生産の準備します。		
タマネギスライス	②タマネギをスライサーでスライスします。スライスされたタマネギはお店で牛丼の材料になります。		
タマネギスライス	※スライス玉ネギは涙が出てしまいます。(撮影者談)		
移動	③冷蔵庫へ製品移動		

4. 設備修繕			
修繕補修	<ul style="list-style-type: none"> 工場内の簡単な修理や補修は自社で行っています。写真はペーパータオルケース設置を行ってます。 		

5. その他作業	
業務内容	<p>他にもいろんな仕事で障がい者が活躍しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務……………入力業務や帳票作成、発注在庫管理等 ・夜間清掃……………作業場の清掃、生産機械の分解洗浄しています。 ・その他……………上記写真はほんの一部です。乗せきれないのでこれ以外は会社に見に来てください。

◎雇用状況（2020年年6月1日現在）

項目	人数
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・合計480名 障害者 78名 <ul style="list-style-type: none"> 1. 野菜加工センター 29名 2. 食肉加工センター 24名 3. 製造統括管理 22名 4. 設備管理 2名 5. 品質管理 1名